

# 要 望 書

令和 6 年 9 月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会

## 四国の新幹線早期導入に向けた協力に関する要望

日頃から、愛媛県新幹線導入促進期成同盟会の活動に格別の御理解及び御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、貴社におかれましては、JR四国との連携の下、地域に不可欠な鉄道ネットワークを維持し、安全・安心な運行に努めていただいていることに心から感謝申し上げます。

さて、本年3月16日には北陸新幹線の金沢・敦賀間が開業され、地域間交流の活性化、災害時の代替ルートの確保など、新幹線の開業効果が報道されております。全国各地で新幹線の整備が進み、リニア中央新幹線等を軸とする「日本中央回廊」を活かした国土形成が進められる中で、四国は今なお、新幹線の具体的な計画のない唯一の地域として取り残されております。新幹線は、四国の将来の地域づくりに必要不可欠なインフラであることはもとより、山陽新幹線との接続による西日本における広域交流圏の形成や大規模災害への対応力向上、加えて新たな感染症リスクを低減させる地方分散型の国土形成などに大きく貢献するものと考えております。また、JR四国は、国鉄分割民営化の当初から危ぶまれていたとおり、厳しい経営環境が続いており、自立を目指すためには、新幹線の導入による抜本的高速化を図り、収益基盤を強化することが不可欠と考えられるところです。

こうしたなか、国においても6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2024」、いわゆる「骨太の方針」において、基本計画路線について「地域の実情に応じた諸課題について方向性も含め調査検討を行う」と昨年に引き続き本文中に取り上げられており、全国の整備計画路線の完成時期が見えてくる中、国としても新幹線の基本計画路線に対する姿勢を打ち出しています。

四国においては、瀬戸大橋を活用する岡山ルートでの整備を求めていくことで四国4県が一丸となって四国の新幹線の実現に向けた活動を活発化しているところです。今年の6月には、四国4県と経済団体で構成する四国新幹線整備促進期成会が中心となり、「四国の新幹線の早期実現に向けた署名活動」を開始し、先月8月21日に開催した東京大会において約5万筆の署名が集まっていることが報告されました。また同日午後には、財務省、国土交通省、与党である自民党に対し、四国の新幹線の整備計画への格上げに向けた法定調査の実施を求めるとともに、西日本の新幹線鉄道網の核となる新大阪駅の結節機能強化等のために実施する調査等については、四国の新幹線整備への考慮を行うよう要望活動を実施してきたところです。

四国の新幹線が実現すれば、本州、特に中国地方、関西地方とのアクセスが飛躍的に向上し、利便性が大いに高まることは言うまでもなく、ビジネス、観光等をはじめ、教育や医療、多様な分野での交流促進に多大な効果があると見込まれます。とりわけ観光分野においては、四国遍路や芸術文化、しまなみサイクリング等をはじめとする四国各県それぞれの多様なコンテンツを組み合わせ、関西を起点とした中四国の大規模な周遊を可能とすることがで

き、さらなるインバウンドの増加を見込むことができると考えております。

また、令和元年度に四国新幹線整備促進期成会から報告された「四国新幹線整備に伴う岡山県への波及効果調査」においても、四国新幹線の整備により、岡山県についても交流人口の増加に伴う経済波及効果が見込まれるほか、観光産業の発展や都市機能の強化など様々な効果があり、さらに、広域経済圏である「岡山・四国メガリージョン」が形成されることで、岡山県が中四国を牽引する中心都市として大いに発展することも期待されるとされています。

つきましては、四国の新幹線の早期導入に向け、以下の点について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 四国の新幹線の実現効果を高めるため、四国を含めた関西及び瀬戸内地域全体で観光やビジネスなどの交流が活発化し、地域が活性化されるよう連携して取り組んでいただきたい。
- 2 四国において新幹線を骨格とした公共交通ネットワークが構築され、鉄道の抜本的高速化が早期に実現されるよう、当会が実施する国等への要望及び地域における機運醸成等の活動に対する御理解及び御協力をお願いしたい。

西日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 長谷川 一明 様  
令和6年9月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会  
会長 愛媛県知事 中村 時広

# 全国で当たり前のインフラとなった新幹線 四国は唯一の空白地域です

## 全国新幹線鉄道網の整備状況

- 営業区間
- 建設中
- 未着工区間

新幹線は北海道から九州まで行き渡り、具体的な計画（整備計画）がないのは四国だけです。



※2022年4月時点

## 四国の新幹線整備のイメージ



整備延長 302km 費用便益比 (B/C) 1.03

概算事業費(車両費含む) 1.57兆円 ※図の赤色実線ルートの場合

経済波及効果 169億円/年

四国の新幹線は、リニア中央新幹線が新大阪まで延伸され、

スーパー・メガリージョンが誕生するタイミングにあわせた開業を目指しています。



# 交流圏域が拡大し、四国は一体になります

— 高速バス

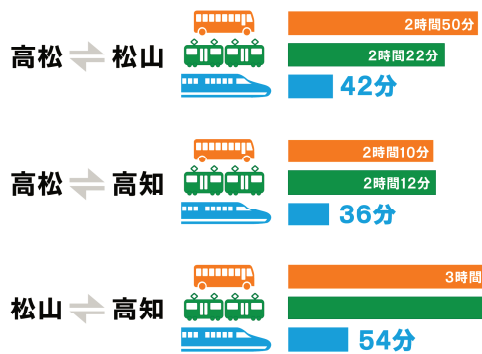
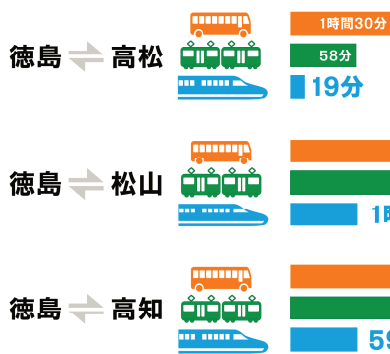
— 現在の鉄道路線

— 新幹線

## 四国4県都間

徳島・高松・松山・高知

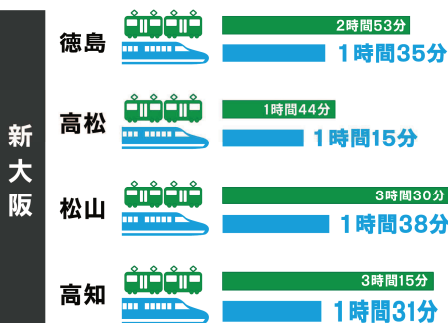
約 1 時間



四国4県都

新大阪

約 1.5 時間

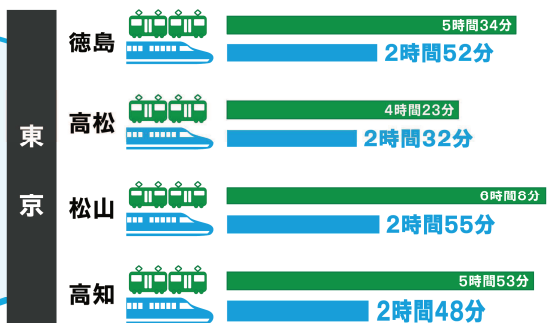


リニア中央新幹線との連絡により

四国4県都

東京

約 3 時間以内



# あなたの署名が四国の新幹線の 実現につながります。 署名にご協力ください！

COME ON  
SHIKOKU!!

さあ、次は四国の番だ。

私たち「四国新幹線整備促進期成会」は、四国4県の自治体、議会、経済団体など46団体が参画し、四国の新幹線の早期実現を目指す、官民一体・オール四国の推進組織です。四国の新幹線は、圧倒的な時間短縮効果によって四国内外との交流を飛躍的に拡大し、観光、産業、生活、そして防災面に至る幅広い分野での効果が期待されます。四国の新幹線実現のため署名にご協力ください。



## 四国の新幹線 早期実現へ！

### 四国の新幹線整備のイメージ



整備延長	302 km
費用便益比 (B/C)	1.03
概算事業費 (車両費含む)	1.57 兆円
経済波及効果	169 億円/年

※図の赤色実線ルートの場合

### 新幹線で四国は生まれ変わります！

- 4県の県庁所在地が約1時間で結ばれ、他県のコンサートやスポーツイベントへの参加や遠方の病院の受診等、選択の幅が広がる！
- 西日本各地との相互交流が盛んになり、商圏拡大によるビジネス環境の改善や観光客の増加など、四国経済が活性化！
- 新幹線は災害強度が高いことから、災害発生時の重要なライフラインとなり、四国の防災力アップ！

四国の新幹線が実現すると、交流圏域が拡大し、四国は一体になります！



## 署名方法

- ① 右の二次元バーコードを読み取り、署名入力フォームは個人用と団体用がございます
- ② この用紙の裏側に署名し、郵送かFAXで送信

簡単！  
すぐできる！



つなげよう！ さあ、次は四国の番だ

四国の新幹線について  
もっと詳しく知りたい方はHPをチェック！

四国の新幹線

<https://www.shikoku-shinkansen.jp/>



徳島県  
マスコット  
新幹線すだちくん



観光香川おもてなし運動  
キャラクター  
親切な青鬼くん



四国新幹線応援  
キャラクター  
つなくん



愛媛県イメージアップ  
キャラクター  
みきゃん



高知県イメージ  
キャラクター  
くろしおくん

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 会員一覧

所 属	役 職	氏 名
愛媛県	知事	中村 時 広
愛媛県議	議長	三宅 浩 正
愛媛県市長会	会長	武智 邦 典
愛媛県町村会	会長	河野 忠 康
松山市	市長	野志 克 仁
今治市	市長	徳永 繁 樹
宇和島市	市長	岡原 文 彰
八幡浜市	市長	大城 一 郎
新居浜市	市長	石川 勝 行
西条市	市長	玉井 敏 久
大洲市	市長	二宮 隆 久
伊予市	市長	武智 邦 典
四国中央市	市長	篠原 実
西予市	市長	管家 一 夫
東温市	市長	加藤 章
上島町	町長	上村 俊 之
久万高原町	町長	河野 忠 康
松前町	町長	田中 浩 介
砥部町	町長	佐川 秀 紀
内子町	町長	小野 植 正 久
伊方町	町長	高門 清 彦
松野町	町長	坂本 浩
鬼北町	町長	兵頭 誠 亀
愛南町	町長	清水 雅 文
愛媛県市議会議長会	会長	原 俊 司
愛媛県町村議会議長会	会長	三谷 喜 好
愛媛県商工会議所連合会	会頭	高橋 祐 二
愛媛県商工会連合会	会長	村上 友 則
愛媛県中小企業団体中央会	会長	服部 正
愛媛経済同友会	代表幹事	山口 普
愛媛県経営者協会	会長	田中 和 彦
(一社)愛媛県観光物産協会	会長	中村 時 広
(一社)愛媛県旅行業協会	会長	清水 一 郎
日本旅館協会愛媛県支部	支部長	大木 勝 也
愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合	理事長	大木 正 治
道後温泉旅館協同組合	理事長	奥村 敏 仁
愛媛県農業協同組合中央会	代表理事会長	西本 満 俊
愛媛県森林組合連合会	代表理事会長	高山 康 人
愛媛県漁業協同組合	代表理事組合長	平井 義 則

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 顧問一覧

所 属	氏 名
衆議院議員	塩崎 彰久、村上 誠一郎、井原 巧、 長谷川 淳二、白石 洋一
参議院議員	山本 順三、永江 孝子、山本 博司